



と しょ かん
図書館
す かん
図鑑

監修 小田 光宏



検索機を使いこなそう【蔵書検索】

「蔵書」は図書館が所蔵している本のこと、「検索」はさがし出すことです。図書館に設置されている検索機を使えば、読みたい本を効率よくさがし出すことができます。

検索の基本

図書館で所蔵している本の基本情報は、OPAC（オンライン所蔵目録）に登録されています。検索機やホームページからOPACのデータを検索すれば、さまざまな条件で本がさがせます。作者名などの1つの条件だけでも検索できますが、複数の条件を組み合わせて範囲をせばれば、もっと見つけやすくなります。

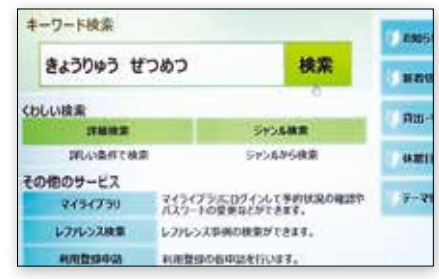
OPACで調べられる情報

- ▶ **本についての情報**
題名、作者名（著者名）、出版者（出版社）、出版年など。
- ▶ **本の内容についての情報**
分類や件名（本のテーマをかんたんにあらわした言葉）など。
- ▶ **本の場所をあらわす情報**
請求記号や所蔵館（資料を所蔵している図書館）など。

検索機を使って、複数の条件で検索してみよう

● 最初の入力に2つのキーワードを入力して検索（かんたん検索・簡易検索）

「キーワード」の入力に検索する言葉を入力します。例として、ここでは2つの言葉を入力しています。



「きょうりゅう」と入力し、1文字あけて「ぜつめつ」と入力する。



「きょうりゅう」と「ぜつめつ」の2つの言葉をふくむ本の一覧が表示される。

本の数が多すぎるときには、べつのキーワードを追加してさらに検索する。

● べつに入力に2つのキーワードを入力して検索（くわしい検索・詳細検索）

「著者名」と「出版者」という2つのキーワードの入力に、それぞれ情報を入力します。



著者名に「あきやまただし」と入力し、出版者に「金の星社」と入力する。



著者が「あきやまただし」で、出版者が「金の星社」の本の一覧が表示される。

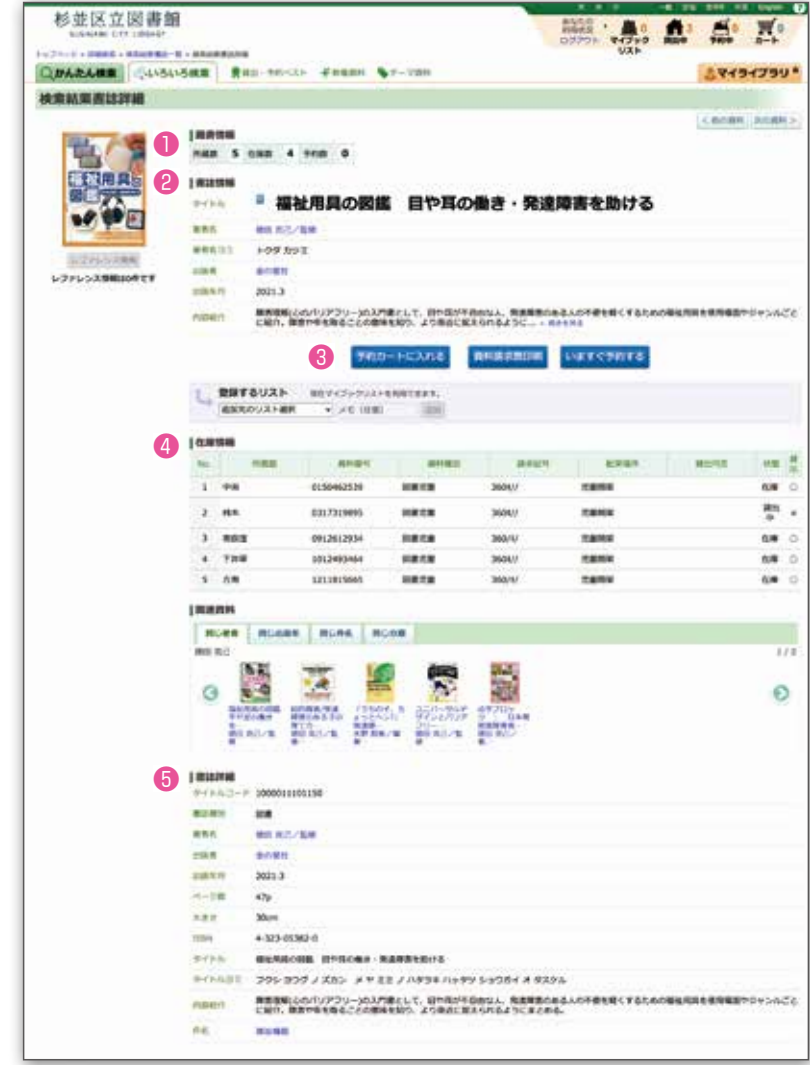
本の数が多すぎるときには、「出版年」などの情報を追加してさらに検索する。

協力：杉並区立中央図書館

検索画面の情報を見てみよう

検索結果から1冊を選択すると、その本についてのより詳しい情報がわかります。そこから、資料請求票（資料の所蔵場所や現在の状態がわかる紙）を印刷したり、本を予約したりすることもできます。

パソコンを使った検索画面（例）



- 蔵書情報（所蔵情報）**
図書館に所蔵されている本の冊数、貸出できる冊数や予約している人数などがわかる。
- 書誌情報**
タイトル（題名）、著者名（著者名）、出版者（出版者名）、出版年、内容紹介などがわかる。
- 予約・資料請求票印刷ボタン**
本の予約や資料請求票の印刷ができる。
- 在庫情報（所在情報）**
所蔵している図書館の名前や、貸し出せるかどうかといった本の状態がわかる。請求記号を見れば、本がおかれている棚の場所もわかる。
- 書誌詳細**
本の「大きさ」や「ページ数」「ISBN（本の識別番号）」など、本についての詳しい情報がわかる。

使いかたや見かたがわからないときは、利用案内やヘルプを見てみましょう。図書館員に聞けば、ていねいに教えてくれます。

COLUMN 検索のコツ

検索では、1冊も見つからなかったり、検索結果の本の数が多すぎたりするなど、思うような結果にならないことがあります。そんなときは、キーワードの文字数（長すぎないか、短すぎないかなど）はどうか、べつの表記（例「おりがみ」と「折り紙」など）はないかなど、よく考えて、もう一度検索してみましょう。

こわい話の本をさがすときは、「こわい」のほかに、「ホラー」「怪談」「恐怖」といった、似たようなキーワードを使って調べるといいよ。



大田区立池上図書館



調べ学習で図書館を利用しよう①

学校の授業で、あるテーマについて調べ学習をすることがあります。テーマにあった本を図書館でさがして役立てましょう。

調べ学習って、なんだろう？

調べ学習は、あるテーマについて、「なんだろう？」と疑問に思うことを見つけて、こたえにつながる情報をさがしだし、調べた情報をもとに考える学習です。調べ学習のやりかたは、つぎの3つに大きく分けられます。

① テーマをきめて問いをつくる

調べたいことを見つけてテーマにします。テーマは、「動物」などの意味の広い言葉でも、「コアラ」といった直接的な言葉でもかまいません。そこから質問形式の「問い」をつくります。たとえば、「コアラは、なぜユーカリの葉が好きなの？」とすると、調べる内容や方法が具体的にになります。

② 調べて記録する

問いにこたえるために必要な情報を集めます。本やインターネットで調べる、人に聞く、実験や観察をするなどの方法があります。複数の方法を組みあわせてもよいでしょう。調べたことは、引用※1や要約※2をして記録しておきます。

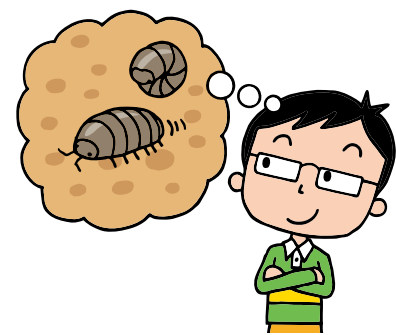
③ 報告する

調べたことをもとに考えて、みちびきだした結果を報告書にまとめます。パソコンでスライドショーをつくらせて発表したり、新聞をつくらせて壁にはりだしたりすることもあります。

調べ学習のおおまかな流れ(例)

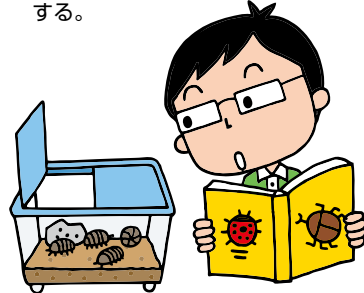
① テーマをきめて問いをつくる

たとえば、「ダンゴムシ」というテーマから、「ダンゴムシは、なぜ丸くなるの？」という質問を考えて問いをつくる。



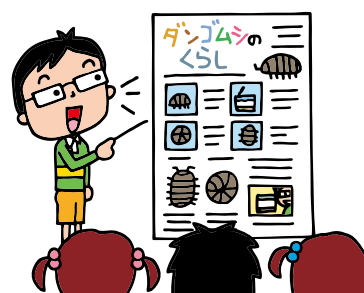
② 調べて記録する

昆虫図鑑で調べる、インターネットで調べる、ダンゴムシを飼育・観察して、ノートやカードに記録する。



③ 報告する

考えてみちびきだした結果をまとめて報告する。



小学校高学年からの調べ学習では、アンケートやインタビューをしたり、テーマをさまざまな角度から調べたりすることもあるよ。



- ※1 もとの文章をそのまま抜き書きすること。
- ※2 もとの文章の要点をまとめてあらわすこと。

テーマをきめて問いをつくる

テーマは、先生からあたえられることもあれば、自分できめることもあります。テーマをきめるコツは、きっかけとなる言葉(キーワード)を見つけることです。

たとえば、「米」というテーマをきめたら、つぎに「問い」をつくります。「問い」がすぐにかばないときは、百科事典やインターネットで調べましょう。それにもとづいて「米がたくさんとれる地域と、とれない地域があるのはどうしてなの？」などの「問い」をつくります。

本から情報をさがす方法

調べ学習では、何冊もの本を使って調べることがあります。ほしい情報をすばやくさがすために「もくじ」と「さくいん」を活用しましょう。

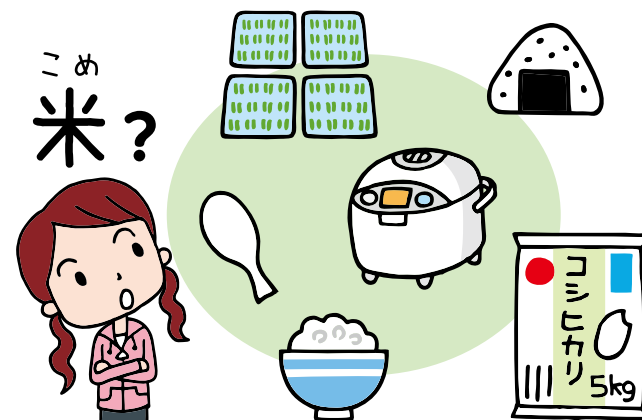
もくじでは、見出しとページ番号がわかります。関係がありそうな見出しがあったら、そのページをひらいてみましょう。調べたい言葉がきまっているときは、さくいんを見るとよいでしょう。その言葉が掲載されているページ番号がわかります。

記録する方法

本を読んで必要だと思った情報はカードなどに記録しておきます。その際、文章の引用や内容の要約をします。

また、その情報がついていた本の題名、作者名、出版社名、ページ番号などの「出典」も書いておきます。出典を書くときは、「奥付」とよばれる本のいちばん最後の部分をひらいて、それぞれの情報を確認するとよいでしょう。

調べ学習での「問い」のつくりかたのヒント
キーワードに、「いつ?」「どこで?」「だれが?」「なにを?」「なぜ?」「どのように?」など、疑問の言葉をつけてみよう。



もくじには、ページの大見出しや小見出しなどがページ番号とともにのっている。



さくいんには、本にのっている重要な言葉が五十音順にならんでいる。



この本の巻末にある「情報カード」をコピーして、使ってみよう。



1枚のカードには、1つの情報だけを記録する。そうしておくことで、カードが多くなっても情報を整理しやすい。

レファレンスサービスを利用しよう

本や資料が見つからないときは、図書館員に相談しましょう。資料と情報の調べかたをくわしく知っている図書館員が、ていねいにアドバイスをしてくれます。

図書館員に調べ物の相談をする

図書館で本や情報がうまくさがせないときは、レファレンスサービスを利用して、図書館員にたずねてもらいましょう。図書館員は資料を調べる専門家です。図書館のどの棚に本があるか、さがしている情報はどんな本を見れば調べることができるかなどを教えてください。ただし、なにを調べてほしいのか、図書館員にうまく説明できなければ、よい結果はえられません。読みたい本や調べたいことがらを整理してから相談しましょう。

レファレンスデスクで相談する

レファレンスサービスは、図書館のサービスのひとつです。わからないことがあれば、図書館員にたずねていっしょに調べてもらいましょう。

どんなことが知りたいか説明しよう

- イネの育てかたを調べたい。米の品種についてもわかるといいな。
- オリンピック競技の種目を知りたい。2020東京オリンピックでふえた種目は、なにかな？
- 歴史上の人物や世界の偉人たちの名言を集めた本って、ないのかな？
- 駅前のお店が、今と昔でどうか変わったか調べたい。市の人口のうつりかわりも知りたいな。



図書館員は利用者いろいろな質問をして、資料をさがすヒントをえようとする。これを「レファレンスインタビュー」という。

- ### 相談するときのおもな注意点
- どんな情報がほしいか、できるだけ具体的に話す。
 - いつまでにほしいか、期限を伝える。
 - 相談する前に、どこまで調べたか、どのような方法で調べたかについても説明する。

図書館員がお手伝い

利用者の相談に対して、図書館員は、館内の本や新聞、インターネットなどで調べて、資料をさがすお手伝いをしてくれます。

図書館員は、こたえそのものではなく、求めている情報がどの資料にあるかということも教えてくれます。レファレンスサービスは、学校図書館でもおこなっています。調べたいことがあったら、図書先生 (p.38) にも相談してみましょう。

こたえられない質問もある

レファレンスサービスは、客観的に調べ物のお手伝いをするサービスです。図書館員の個人的な意見を聞かれてもこたえられないため、利用者の悩み事にはおうじられません。計算問題のこたえも教えてくれませんが、こたえの見つけかたのっている本を紹介することはあります。

- ### こたえられないこと
- 個人のプライバシーにかかわること
 - 医療や法律の相談
 - 学校の宿題や試験のこたえ
 - 将来の予測 など



相談内容によっては、受付から回答までに1～2週間程度かかることがある。

電話やメールで相談できる

レファレンスサービスは、図書館によっては、電話や手紙、メールなどでもうけつけているところがあり、回答も手紙やメールでうけとることができます。図書館に来館できない人も利用できる便利なサービスです。



COLUMN パスファインダーを利用する

あるテーマについて調べるとき、基本となる本や役立つ情報源などをまとめた資料を「パスファインダー」といいます。調べ物をするときの道案内やヒントになるものです。パスファインダーは、図書館のホームページに掲載されていたり、印刷してカウンター付近におかれていたりします。子どもむけのパスファインダーもあるのでさがしてみましょう。



パスファインダーの冊子。 杉並区立中央図書館

学校図書館ではたらく人たち

学校図書館には、図書館の運営を担当している「図書の先生」がいます。どんな仕事をしているのでしょうか。

学校図書館の専門家

学校図書館ではたらいている図書の先生は、その図書館の専門家です。どの本棚にどんな本があるか、調べ物をするときにどの本を見ればよいかなど、なんでも教えてください。

ふだんの仕事は、本の貸出・返却の作業、本の収集、本棚の整備などです。図書の時間に学校図

書館を利用するときは、図書の先生が授業をサポートすることがあります。

図書館をみんなが使いやすいようにするのも、図書の先生の仕事です。本棚やつくえの配置を考えたり、授業で利用する本を見つけやすい場所においたり、いろいろなくふうをしています。

図書の先生は、どんな仕事をしているの？

貸出・返却の作業



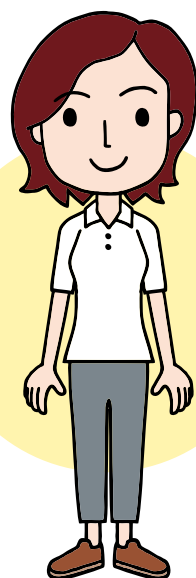
図書の時間や休み時間などに、貸出や返却の作業をおこなう。本がいたんでないか、もとの場所に正しくもどされているかも確認する。

図書館の管理



図書館に入れる本を選んだり、古くなった本を処分したりする。授業で使用する本をまとめるなど、使いやすいように本のならべかたを考える。

図書の先生



学校司書、図書館支援員、学校図書館指導員などもよばれる。「司書教諭」として図書館を担当する教員もいる。

授業のサポート



国語や社会などの授業で使う資料を準備する。図書の時間では、図書の先生が「図書館の使いかた」や「本のさがしかた」などを説明することもある。

広報活動



図書館をもっとよく利用してもらうために、「図書館だより」をつくらたり、図書委員の活動をさせたりする。

学校図書館支援員に聞いてみよう



新宿区立津久戸小学校の学校図書館支援員
金子 清かさん (株式会社図書館流通センター)

仕事のやりがいを感じるの はどんなときか教えてください

授業で使用する資料をしっかりと準備できたときにやりがいを感じます。調べ学習のために用意した本に、ふせんがいくつもはられているのを見ると、子どもたちがたくさん使ってくれたんだと、うれしくなります。

ひらがなをゆっくり読んでいた1年生が、高学年になって、低学年の児童に読み聞かせをしていたり、本の感想をうれしそうに話してくれたりして、本をおして子どもたちが成長するすがたが見られることもよこびです。

仕事のたいへんなところを 教えてください

授業で使う資料を教室にはこぶのは、重い本をもって階段を上り下りする力仕事です。各学年の学級文庫を整理するために校内を歩きまわると、1日1万歩をこえるときもあります。

図書館では、年間500冊以上の本を新しく購入しています。本を選ぶためにたくさんの本を読むことは、楽しいけれどたいへんです。

図書館のくふうを教えてください

ロングセラーから人気作家まで、幅広い分野の本をそろえるようにしています。最近では、長い文章を読むのがにがてな子どものために、校長先生の提案で、アニメにもなったスポーツ小説を文庫としてそろえました。

また、教科書にのっている参考資料は、すべてそろえるようにしています。SDGs、プログラミングなど、時事的なテーマの本は、特設コーナーをつかって展示しています。新聞をスクラップしたり、パンフレットや自治体の小冊子をファイルボックスに集めたりして、本以外の資料も整備しています。

子どもたちに伝えたいことを 教えてください

学校図書館は、頭も体も心も充電できる場所だと思っています。ひとりできても、友だちときでも、居心地のよい場所であるように、お気に入りの本と出会うように、たくさん本とにまっています。



図書の時間での読み聞かせのようす。担任の先生と相談して、授業をサポートしている。

協力：新宿区立津久戸小学校

公共図書館の1日を見てみよう

公共図書館ではたらく図書館員の1日を見てみましょう。開館前や閉館後など、図書館がひらいている時間以外にも、図書館員は仕事をしています。

開館前 (午前8時30分～午前9時)

返却ポストから本を回収



閉館中に返却ポスト(ブックポスト)にいれた本の返却手続きをおこなう。べつの図書館から貸し出された本や、予約のはいっている本などの仕分け作業もする。

新聞のセット



その日の新聞を新聞ホルダーにとめ、前日の新聞をファイルにとじる。

本棚の整理



本棚を見まわって、乱雑にならんでいる本や、まちがった位置におかれている本をととのえる。

開館中のカウンターでの仕事

貸出・返却手続き



バーコードリーダーなどを使用して、貸出・返却の手続きをおこなう。返却された本は、よこれややぶれなどの状態もかくにん確認する。



図書館の利用案内

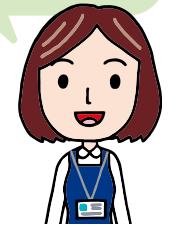
図書館の使いかたや本棚の場所をたずねてきた利用者案内する。新規利用者の登録作業もおこなう。



レファレンスサービス

利用者の調べ物の相談におうじる。求められている情報がのっている本を紹介したり、パソコンで調べて本のリストをわたしたり、実際に本棚の場所まで案内したりする。レファレンス専用のカウンターをもうけている図書館もある。

本の予約やリクエストの申し込みは、総合カウンターでうけつけています。



開館中の館内や事務室での仕事



本をもどす作業

返却された本をブックトラックなどに一時的におき、その後、本棚の適切な位置にもどす作業をおこなう。もとの場所に本をもどしたり、新しい本をならべたりすることを「配架」という。



ブックトラック。本をはこぶカートのようなもの。

事務室での作業

事務室では、電話の応対や報告書の作成、ホームページの更新など、さまざまな作業をおこなっている。



そのほかの作業

- ・新規の利用者登録の処理
- ・こわれた本やよこれの目立つ本の修理
- ・返却がおくれている利用者への連絡
- ・展示コーナーの準備 など



閉館作業

利用者が残っていないか、わすれものはないか、館内を見まわって確認してから出入り口をしめる。図書館によっては、閉館後も日誌をつけるなどの仕事をするとところがある。

図書館員の1日って、思っていたよりもいそがしそう!



閉館 (午後8時)

協力：杉並区立中央図書館

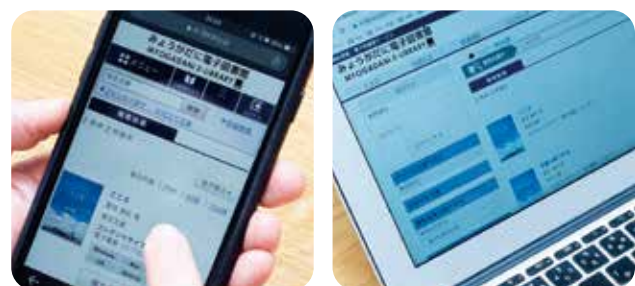
公共図書館の新しいこころみ

利用者にとって、もっと便利で使いやすく、何でもかよいたくなるような図書館をめざして、公共図書館はいろいろなことに取り組んでいます。

電子図書館サービス

デジタルデータでつくられた本「電子書籍」が広がっています。公共図書館でも、電子書籍を貸し出す「電子図書館」のサービスをおこなうところがふえてきています。

電子図書館の特徴は、インターネットをつうじて、24時間いつでも、どこにいても本の貸出・返却ができることです。たとえば、ホームページから、借りたい本を選んで「借りる」ボタンをクリック（タッチ）すれば、すぐに本を読むことが



電子書籍は、スマートフォンやパソコンなどから借りることができます。（写真の電子図書館はイメージ画像です）



できます。返却もかんたんです。「返す」ボタンをクリックするだけで手続きがおわります。また、返却期限がくれば、本は返却されます。

電子図書館は、障害のある人が読書を楽しむことにも役立っています。目が不自由で活字の本が読みにくい人でも、自動音声で文字を読み上げたり、表示する文字の大きさを調節したりすれば、本を読むことができるからです。また、インターネットに接続すれば利用するため、病気で療養している人や介護の必要な人など、図書館にでかけられない人でも利用できます。

COLUMN 借りた本を記録する「本の通帳」

自分が借りた本の題名や貸出日を通帳に記録するサービスがあります。「本の通帳」や「読書通帳」などとよばれ、銀行の通帳のように、いつ、なにを借りたかという記録が一覧で見られます。使いかたはかんたんで、本を借りたとき、専用の機器に通帳をいれるだけです。導入している自治体では、小学生や中学生に無料で通帳を発行して読書推進に役立っています。



土浦市立図書館の「本の通帳」。右は、機器で通帳記入をしているようす。



土浦市立図書館

図書館で使われる新しい機器

予約した本の自動受取機や、本の除菌機など、新しい技術を使った機器をおく図書館があります。

予約本自動受取機



予約本自動受取機。



利用者カードを読み取らせる。



画面をタッチして操作する。



受取口から本がでてくる。

予約した本の貸出手続きを利用者自身でできる機器。機器の画面を操作して利用者カードを読み取らせ、予約した本の一覧からうけとる本を選ぶと、受取口から本がとりだせる。

大田区立池上図書館

自動返却機



自動返却機。



本のICタグを読み取らせる。



返却口に本をいれる。

本の返却手続きを利用者自身でできる機器。読取部に返却する本をタッチしてICタグを読み取らせ、ランプが点灯したら返却口に本をいれる。返却は1冊ずつおこなう。CDやDVDの返却はうけつけていない。

大田区立池上図書館

図書除菌機



とびらをあけて本をいれる。



とびらを閉めてボタンをおす。



30秒ほどで除菌される。

紫外線で本を除菌し、ほこりやいやなおいなどをとりのぞく機器。本をセットして、操作ボタンをおすだけで、表紙やページのあいだの除菌ができる。子どもでもかんたんに操作できる。

株式会社図書館流通センター

香りとおの機器



自然環境音が聞こえる閲覧スペース。

図書館の入り口におかれた放香器。新宿区立下落合図書館



松原市民松原図書館

さわやかな香りをただよわせる放香器や、鳥の声や風の音などの自然環境音を流す機器を設置している図書館がある。清潔感のある香りや自然環境音は、利用者の気持ちをリラックスさせる効果があるといわれている。

国立国会図書館 東京本館



国立国会図書館 東京本館の外観。



本館ホールの様子。

図書館データ	
住所	東京都千代田区永田町 1-10-1
電話	03-3581-2331 (代表)
利用時間	午前9時30分～午後7時 (平日)
ホームページ	https://www.ndl.go.jp
開館年	1948年
蔵書数	図書：約690万点 雑誌：約750万点

日本で唯一の国立図書館

国立国会図書館は、国会に所属する日本でただひとつの図書館です。東京にある国会議事堂の北に隣接する「東京本館」、上野公園にある「国際子ども図書館 (p.68)」、京都府にある「関西館」の3つで構成されています。東京本館は、国立国会図書館の中心となる図書館で、国内外から集められた約2700万点の資料を所蔵しています。

国立国会図書館は、「国立国会図書館法」という法律にもとづいて、1948年につくられた図書館だよ。



資料がならぶ本館書庫。

国立国会図書館の役割

国立国会図書館（以下、国会図書館）の役割は大きく4つあります。1つめは、国会議員の仕事のサポート。国会議員の依頼で資料をさがします。2つめは、日本で刊行されたすべての資料の収集・整理・保存です。納本制度により収集した大量の資料を整理し、保存しています。3つめは、利用者への資料の提供です。人々が資料を見たり、情報をさがしたりすることをたすけます。4つめは、いろいろな機関との連携です。国内や海外の図書館などと協力します。

知っておこう！ 利用のしかた

国会図書館を利用できるのは原則として18歳以上の人で、利用者登録が必要です。資料を外へもちだすことはできませんが、館内で閲覧することや、コピーをとってもらうことはできます。ほとんどの資料は書庫に保管されているので、調べたい資料があれば、閲覧申請をして、カウンターでうけとります。



【左】新館の入館ゲート。入館するには利用者カードが必要になる。
【右】本館のロッカールーム。館内にもちこめない荷物をあずける。

日本で発行された出版物（本や雑誌、楽譜、CD、DVDなど）は、すべて国会図書館におさめるように、法律でさだめられているんだ。これを「納本制度」というよ。



国会議事堂

国立国会図書館 東京本館



空から見た国会議事堂と国会図書館。

知っておこう！ デジタル化と遠隔複写

資料をたいせつに保存するため、内容のデジタル化がすすめられています。デジタル化した画像は、インターネットで調べることができます。また、利用者登録をすれば、自宅からインターネット経由で資料のコピーを依頼することもできます（遠隔複写）。日本全国から利用できる便利なサービスです。



「国立国会図書館デジタルコレクション」のトップページ。デジタル化した資料をインターネットで見ることができる。



Nacasa & Partners Inc.

海南 nobinos の2階。図書館、ホール、カフェなどがある。

のんびりできる図書館

海南 nobinos は、図書館のほか、生涯学習・子育て支援などの役割をもった市民交流施設です。nobinos の名前には、「のんびりする」「のびのびできる」という意味がこめられています。ふだん本を読まない人でも、図書館にやってきたくなるようなくふうがされていて、多くの利用者でにぎわっています。

館内には、図書館のほかに、ホール、卓球やボウリングができる多目的室、カフェなどがあります。広場には、鳥やアリの巣をモデルにした遊ぶ具がおかれ、子どもたちの人気を集めています。



北山勝哉写真事務所

海南 nobinos の外観。

図書館データ

住所 和歌山県海南市日方 1525-6
電話 073-483-8739 (代表)
利用時間 午前9時～午後9時30分
ホームページ <https://kainan-nobinos.jp>
開館年 2020年
蔵書数 図書：約14万点



北山勝哉写真事務所

2階 えほんのライブラリー

約5万冊の絵本がならぶ本棚は、やわらかいクッションでおおわれているので、子どもがぶつかってもけがをしにくくなっている。



北山勝哉写真事務所

えほんのライブラリーの中央部にあるランチスペース。食事をする事ができる。

楽しいしかけがいっぱい

海南 nobinos の2階には、国内最大級の約5万冊の絵本がならぶ「えほんのライブラリー」があります。海南市の人口が約5万人なので、市民1人あたり1冊の絵本を所蔵していることとなります。カラフルな本棚が迷路のようになれば楽しい空間です。3階の「こどものライブラリー」には、寝ころんで本を読める場所、押し入れのようなブース席など、ユニークな読書スペースがあります。

3階 こどものライブラリー



北山勝哉写真事務所

児童書のフロア。「読書の森」「秘密基地」など、わくわくするような読書スペースがあり、子どもたちに大人気。



北山勝哉写真事務所

読書の森。くつをぬいでリラックスして本が読めるスペース。横になって本を読む人もいます。



北山勝哉写真事務所

秘密基地。友だちと一しょに本を読んだり、カードゲームをしたりできる人気のスペース。

4階 メインライブラリー



Nacasa & Partners Inc.

小説や実用書、まんが、ライトノベルなどがならぶ落ち着いた空間。森と川の音が流れる閲覧席もある。

1階 音楽練習室



北山勝哉写真事務所

がっきの演奏ができる防音設備がととのった部屋。幅広い世代に人気。

海南の伝統色

海南市の文化や産業、特産品などにちなんだ17色を海南の伝統色とし、施設内の本棚やマークなどに使っている。



北山勝哉写真事務所

武雄市図書館・歴史資料館



Nacasa & Partners Inc.



武雄市図書館の外観。

図書館データ	
住所	佐賀県武雄市武雄町大字武雄5304番地1
電話	0954-20-0222
利用時間	午前9時～午後9時
ホームページ	https://takeo.city-library.jp
開館年	2000年(武雄市図書館) 2013年(武雄市図書館リニューアルオープン) 2017年(武雄市子ども図書館)
蔵書数	図書：約25万点

武雄市図書館の館内。図書館と書店とカフェがおなじフロアにある。

地域の人気スポット

武雄市図書館・歴史資料館は、観光客も多くおとずれる武雄市の名所のひとつです。2013年のリニューアル時には、公共図書館と書店、カフェが一体となった日本初の施設として、たいへん注目を集めました。

ほかにも年中無休にしたり、独自の分類方法で本をならべたりするなど、新しいところみをしてきました。ワークショップや講座、講演会など、数多くのイベントもおこなわれています。

歴史資料館エリアでは、年に数回、武雄市が保管する国の重要文化財など、地元にゆかりのある作品の展覧会がひらかれています。



1階 シェアルーム

個人の勉強やグループでの会議、講演会などの大規模なイベントなど、さまざまな使いかたができるスペース。パソコンが使用でき、ホワイトボードの貸出もおこなっている。

1階 文学・文芸書閲覧席



1階のおくにある閲覧室。読書をすずかに楽しみたい人のための部屋。

子ども専用の図書館

2017年に開館した武雄市子ども図書館は、子どもの楽しみがいっぱいつまった図書館です。2階建ての1階が図書スペース、2階がフードコートになっています。図書スペースでは、約2万冊の本やCD・DVDが利用できます。毎日のおはなし会や親子で楽しめるイベントをおこなうなど、遊びから学びへつながるようなくふうがされています。赤ちゃん休憩室や授乳室、子ども専用トイレなど、設備も充実しています。



武雄市子ども図書館の外観。目の前には「しばふ広場」があり、自由に遊ぶことができる。

図書スペース



仕切りのない開放的なつくりの図書コーナー。「たべもの」「のりもの」など、テーマ別にならんでいて、子どもたち自身で本を見つけやすい。

えほんの山



階段状にもうけられた本棚。階段に腰をかけて本が読める。

ひみつへのや



子どもの身長にあわせて、天井を低くした部屋。魔女の本やおばけの本など、子どもたちに人気の本がならんでいる。